

ハイライトよねやま 47

(財)ロータリー米山記念奨学会

2004年1月14日発行

1. 寄付金速報 ~2004年を迎えて

12月までの寄付金は、前年同期と比べ7%減、約6千6百万円の減少でした。普通寄付金が1.5%減、特別寄付金が8.8%減です。12月26日付で「2003年下期普通寄付金のお願い」を各ロータリー・クラブ宛にお送りいたしました。普通寄付金は、各クラブで決めた金額を全会員からご寄付いただくもので、当会の安定財源となっています。何卒早めにご納入くださいますよう、今年もご協力をよろしくお願いいたします。

2. 新規採用奨学生の面接試験いよいよ始まる!

1月15日~2月11日にかけて、昨年10月に受け付けた新規採用被推薦者1,563人に対する面接試験が全国34地区で一斉に実施されます。各地区の選考委員会では、一人一人の応募者をじっくり見極めようと、面接方法にも様々な工夫を凝らしています。被推薦者の多いある地区では、面接官のロータリアンをA(研究面) B(生活環境面) C(ボランティア等)とグループ分けし、学生がこの3つのグループを順番に回って面接を受けるという新たな試みを予定しています。これによって、各グループ5分、合計15分をかけて学生は多面的に審査されることになります。このような地区での厳正な選考を経て、649人の新しい米山奨学生が誕生します。

3. 台湾の米山学友会総会報告 ~ロータリーとの絆は一層強く、深く

去る12月27日に台北市のシェラトンホテル台北にて、(社)中華民国扶輪米山会の総会が開かれました。台湾各地から100名を越える元米山奨学生と家族が集まり、米山奨学会からは島津久厚理事長と宮崎幸雄が出席して、和やかな日本留学生同窓会となりました。

台湾の米山学友会が社団法人となって早3年、今や国内4都市に支部も広がり、ロータリーとの結びつきを深めてますます活動は盛んになっています。支部の一つは新しいロータリー・クラブを結成し、昨年、国際ロータリーから正式に承認されました。数年前には予想もできなかったこのすばらしい発展の蔭に、歴代理事長の徐重仁氏、許邦福氏や、調整役の阮允恭氏を始めとする多くの先輩達の並々ならぬ努力があったことは言うまでもありません。

総会のハイライトは2年毎に行われる役員選挙でした。投票によって、陳思乾氏(1973~75年/大阪大学大学院卒/世話クラブ:大阪淀川RC/台北東海RC会員)が新しい理事長に選ばれました。帰国した3人のSY-A^(注)修了者の入会式も行われ、若い力のあふれた学友会のさらなる発展に大きな夢と希望を与えられました。(事務局長・宮崎幸雄)

(注)SY-A奨学金:海外学友会と共同で募集・選考を行う上級研究者対象の特別米山奨学金

4. 退会してなお.....

12月に元ロータリアンの方から30万円のご寄付を頂戴しました。ご事情により平成11年6月末でロータリー・クラブを退会された後も、米山奨学会のことが気に掛かり、ご心配頂いていたとのこと。今回のご寄付で在籍中の目標であった300万円を達成されました。退会されてからもこのように米山奨学事業を思っただけのことは、米山奨学会にとって大きな喜びです。あらためて皆様の深いご理解と厚いご支援に感謝いたします。

(財)ロータリー米山記念奨学会 編集担当: ^{みね}肇
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館ビル8階
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281
E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

表彰制度を改定しました! 本年度から累計十万円毎に米山功労者として表彰いたします。詳しくはホームページをご覧ください。